

特集

「子ども消防隊の訓練に密着！」

Season3
1回目

2月6日(土)に、
今年度最後の子ども消防隊訓練を行いました。

今回は、3・4年生と5・6年生に分かれ、屋内で訓練を実施。3・4年生は、駅北大火を映像で振り返ったり、火災警報器について学んだりした後、煙体験や119番への通報訓練を行いました。5・6年生は、冬場に火災が多く発生する原因について、再現実験を通して学びました。いずれも本格的な訓練に、保護者の方も一緒に参加する場面も。「訓練することは、自分の命を助けることに繋がる」という、伊藤予防課長の言葉を聞いて、子どもたちも身を乗り出して取り組んでいる様子がとても印象的でした。

訓練の最後、6年生には中学生になっても学んだことを活かしてもらえよう、5年生以下には来年度も引き続き活動に参加し、消防の専門家や博士になってもらえよう、メッセージが伝えられました。今年度は、例年に比べて訓練の回数は減ってしまいましたが、多くの新しい訓練に挑戦することができました。来年度も新入隊員を募集します。一緒に楽しく学びながら、防災の知識を身につけましょう！



周りに大人がいないときを想定して住所や名前を慌てずに伝えられるよう訓練しました。



本物の通信指令室を案内してもらい、通報の訓練

実際に発火の様子を見学して怖さを体感



問合せ先 糸魚川市消防本部 予防課 予防係 ☎ 025-552-0119 ✉ fd@city.itoigawa.lg.jp

REPORT

文化財防火デー 消防訓練を実施

1月25日(月)、26日(火)

25日(月)に大野神社(糸魚川地域)、翌26日(火)に能生白山神社(能生地域)で、地域の重要な文化財を火災から保護するとともに、文化財への関心と防火意識を高めることを目的に消防訓練を行いました。文化財関係者や地域住民、消防関係者が連携し、文化財の持ち出しや放水訓練などを行い、防火体制の確認をしました。



大野神社にて



能生白山神社にて

ぼくたち! わたしたち!

子ども消防隊

子ども消防隊員を
紹介します!



松本 竜来くん
(大和川小学校4年生)

普段から消防隊員さんや消防車を見て、すごいなあと感じていたので、子ども消防隊に入隊しました。実際に消防隊員さんの敬礼とか訓練の様子を見せてもらった時は、迫力があってとてもカッコいいと思いました。



荻野 凌さん
(大野小学校3年生)

駅北大火で困っている人々を見た時に、助けられるようになりたいと思って入隊しました。

大人の消防隊員さんがどんなふうに訓練しているのか見学できてよかったです。放水訓練がとても楽しかったです。



第08歩!

「駅北で干支探し」

記録的な大雪に見舞われた年始、駅北周辺に今年の干支「ウシ」に関するものはないかと探していたところ、塩の道広場に「牛と牛つなぎ石」像を見つけ、手を合わせてきました。今年も、集落支援員としてより一層地域に貢献出来るよう活動していきたいと思います。



大火復興集落支援員 岡尾優太